



H28年度 教員向けセミナーを開催しました

現在の高校卒業後の就労に向けた職業教育の充実を図るため、教員を対象としたセミナーを開催いたしました。生徒たちの自立を考える中で、生徒たちが働く姿をイメージすることは大事なことです。特に小・中学校の教員が企業で働く姿を見る機会が少ないということを踏まえ、今回、3社の企業様にご協力いただき、職場体験・見学の場を設けました。その様子をご紹介します。

8/8
職場体験
・見学

株式会社 障がい者つくし更生会

春日・大野城市の不燃物一般廃棄物処理施設の運営管理を行っている企業です。「障がい者が自ら雇用の場を創造・開拓し、以って障がい者の自立更生を図る」をモットーに障がい者の方々が中心となって運営しています。障がい者雇用率 82.5%はもちろん、その企業理念や人を活かす経営でも広く注目され、平成 27 年度障害者雇用優良事業所等厚生労働大臣表彰を受賞されました。



↓声を掛け合いながらの作業は信頼関係につながります

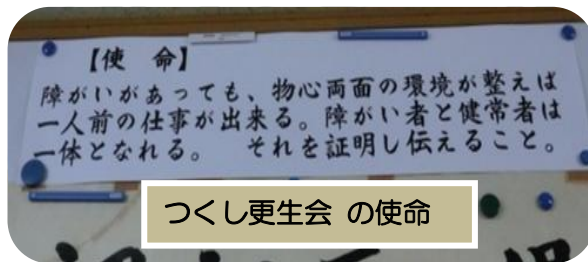


つくし更生会様で職場体験をさせていただいたのは、博多高等学園の西岡奨平先生。スチール缶やアルミ缶の分別作業を体験しましたが、ベルトコンベアを予想以上に早いスピードで流れてくる廃棄物に焦ったとのことでした。

ビンの仕分けでは、西岡先生が「緑」などとビンの色を叫ぶと、その都度指導してくださる職員さんから「OK!」との声が返ってきます。その言葉のキャッチボールが西岡先生にとってとても安心感があり、心強かったとのことでした。つくし更生会様では、こうした取組が職場の仲間同志のチームワークや信頼関係に役立っているということでした。

また午後からの見学会では6名の教員が参加して、専務取締役的那波様の案内で工場内を見学いたしました。施設の清掃管理が行き届いていることに加え、職員の方々の仕事ぶりにも皆感心し、熱心に質問も出ました。それぞれのセクションごとに障がいのある職員の方が丁寧に業務の説明をされ、その姿は仕事への誇りと信念を感じました。

那波様によると、つくし更生会様では障がいというよりは社員一人一人の特徴に合わせて職場配置を考えているとのこと。その、人を育てる姿勢は企業の原点であり、教育の現場でも当てはまると一同うなずいていました。



↑人を育てるということについて
那波様にご教示いただきました。



8/9
職場見学

アスクル・ロジスト株式会社
福岡物流センター

オフィス用品を中心に顧客に迅速なサービスを提供するアスクル株式会社の子会社で、最新の物流システムにより九州・中国地方の商品管理・配送業務を一極で担っています。ここ数年、特別支援学校卒業生の採用に力を入れており、その育成力と卒業生の職場の定着率にも定評があります。

アスクル・ロジスト(株)様は最新の設備投入と規模拡大のため福岡物流センターを移転。新しくなったセンターに13名の教員が見学に伺いました。

そこで働く市内の特別支援学校の卒業生たちの中には、見学に来た教員の教え子もいて、頼もしく働く姿に目を潤ませる教員の姿も見られました。



▲副センター長
坂井様

副センター長の坂井様からは、福岡物流センターにおける障がい者雇用の状況を説明していただき、特別支援学校の卒業生がいかに戦力になるか、また就労するにあたって事前に必要とされる力や心構えなどについてお話しいただきました。参加した教員も、アスクル・ロジスト様のような企業が増えることで雇用に希望が持てると実感。と同時に、そこにつながるための学校の役割の重要性も改めて実感いたしました。



↑新しくなった福岡物流センター



8/12
職場体験

餃子の黒兵衛

地域でも人気の餃子専門店。こじんまりとしたお店にはお持ち帰り用の餃子を買いに来るお客さんが絶えません。そんな黒兵衛様では、現在発達障がい者1名、知的障がい者1名を雇用しています。当初、就労は難しいと思われていた知的障がい者の堀さんは勤続10年。その障がいの特性を生かし、今では堀さんがいないと仕事が回らないというほどお店の戦力となっているそうです。

餃子の黒兵衛様で職場体験させていただいたのは元岡中学校特別支援学級担任の満島先生です。

店舗内では電話対応・接客の担当者、餃子の餡を包む作業の担当者、そして餃子のたれを作って小さな容器に入れていく作業の担当者と基本は分業になっており、満島先生には主に餃子のたれを作り、容器に入れていく作業をしている堀さんの業務についてもらいました。

たれの容器の口はとて小さく、こぼさないように入れるのはかなり集中力を要しますが、堀さんはほとんどしゃべることなく黙々とたれ入れの作業に没頭。200個のたれを小1時間程度で完成させました。満島先生が話しかけても言葉で返すことはありませんが、それでも作業の内容を理解しているので、数少ない指示と表情でコミュニケーションをとっていることに先生も驚いたようです。

また、途中で餃子を買いに来られたお客さんが続いたので、堀さんがたれ入れの作業を中断し、餃子のパック詰めをフォローする様子も見られ、場面に応じた対応もできることにも感心していました。

担当する生徒たちの社会的自立を考えた時、障がいのある方の働きぶりを目の当たりにしたことは今後の指導において大変意義のあることだと感想を述べられました。



←「餃子2パック注文だ、急いでね」



↑たれの作り方を教えてもらう満島先生。
言葉数は少なくともコミュニケーションは図れる。



◆那波さんのお話を聞いて一番心に残ったのは、生徒たちが成功できるためのシナリオをどう作り上げていくのかということです。ただ「自信を持って」とか「堂々と」とか励ますだけでなく、そうなるために指導者がどう道筋を立ててあげるか考え、実践していけるようになりたいと思いました。(つくし更生会体験・特別支援学校高等部担任)

◆障がいのあるなしに関係なく、どの方も誇りと責任を持った生産性の高い仕事ぶりで素晴らしいと感じました。皆さん生き生きとして働くことが心身の健康につながることを実感できる現場だったと思います。可能性はどの人にもあり、周囲の人がそれをどう見極め、創意工夫していくか、これは仕事だけでなく、育児や教育の場にも共通することだと思いました。(つくし更生会見学・小学校特別支援学級担任)

◆企業としての熱意や方向性が十分に伝わり、我々支援する側にとっても、生徒や保護者にとっても希望が持てる内容でした。障がいのある方の良さややる気を伸ばすためのフィードバックの仕方がとても勉強になりました。(アスクール・ロジスト見学・中学校特別支援学級担任)

◆仕事をするにあたり、挨拶の仕方や毎日の振り返り、失敗に対しては素直に受け入れて謝るなど、当たり前のようなことがとても大切なのだと改めて思いました。(アスクール・ロジスト見学・特別支援学校中学部担任)

◆言葉でのコミュニケーションが十分できなくとも仕事がこなしていることに無限の可能性を感じました。指導者も保護者も決めつけたりせず、本人の特性や気持ちを考慮してあらゆる可能性を模索していきたいと思いました。(餃子の黒兵衛体験・中学校特別支援学級担任)

ChalleKid's

チャレキッズ
～障がいのある子どもたちの夢を叶えるプロジェクト～

1学期に各特別支援学級・特別支援学校の小学生・中学生の皆さんから募った将来のやりたいお仕事・なりたい職業の希望をもとに、チャレキッズたちがお仕事体験を行いました。その一部をご紹介します。

お仕事、体験したよ！



モデルさん体験。
ハイ、ポーズ



パティシエ体験。
生地のをはかります



警察官体験。
一同敬礼！！

ペットトリマー体験。
ワンちゃんとの信頼関係
が大切よ



お花屋さん体験では
花束も作りました



バスの運転手体験
では、本当にバスを
運転しちゃった！



詳しくは→ [チャレキッズ](#)

[検索](#)

「夢ふくおか
ネットワーク」
から
企業の皆様
へお知らせ

特別支援学校生徒による合同技能発表会 及び企業と教職員との交流会のご案内

福岡県（市）では、特別支援学校高等部の生徒たちが、日頃学習し、習得した職業技能を企業の皆様の前で発表する「合同技能発表会」を開催します。発表終了後には意見や情報交換のために、教職員と企業様との交流会も開催されます。障がい者雇用の理解促進と人材確保のネットワークづくりのチャンスです。皆様のご参加お待ちしております。

- 日 時 平成 28 年 11 月 1 日（火）
○場 所 福岡県立小郡特別支援学校
○プログラム 合同技能発表会 10：15～
交流会 11：30～

- 発表内容
実演 パソコン操作 清掃 ベッドメイク
さをり織り 喫茶サービス
木材加工 窯業絵付けなど
展示 木工 紙工 陶芸 縫製 織物など

- 参加校 県立特別支援学校「福岡高等学園」
県立古賀特別支援学校
県立大宰府特別支援学校
県立小郡特別支援学校
県立筑後特別支援学校
福岡市立特別支援学校「博多高等学園」
福岡市立福岡中央特別支援学校
福岡市立生の松原特別支援学校
福岡市立東福岡特別支援学校
久留米市立久留米特別支援学校

- 主催 福岡県 福岡県教育委員会
○共催 福岡労働局 福岡市教育委員会 北九州市教育委員会



甘木鉄道 松崎駅下車 徒歩 19 分
コミュニティバス松崎バス停下車 徒歩 15 分

問
参
加
お
申
込
み

福岡県新雇用開発課障害者雇用係
技能発表会・交流会担当
TEL092-643-3594 FAX092-643-3619
Mail: shouko@pref.fukuoka.lg.jp

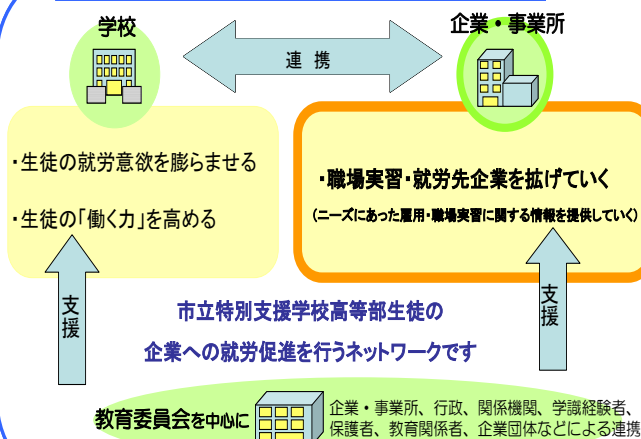
「夢ふくおかネットワーク」 登録企業を募集いたします！

平成 28 年 7 月 1 日～9 月 30 日までに新規でご登録いただいた企業様

有限会社タイセイ	N プラス株式会社
株式会社サンビニール	公益財団法人福岡労働衛生研究所
スマイル工房	株式会社 LIXIL シニアライフカンパニー
株式会社プランニングTakumi	現在の登録企業数 156

*「夢ふくおかネットワーク」登録ご希望の方は発達教育センターまで

「夢ふくおかネットワーク」とは？



福岡市教育委員会 発達教育センター

福岡市中央区地行浜 2 丁目 1-6
TEL 092-845-0015
FAX 092-845-0025
E-mail yume_network@city.fukuoka.lg.jp
HP <http://www.fuku-c.ed.jp/schoolhp/hattatuc/>

「夢だより」についてのご感想、ご意見などを
お寄せください。
※左記参照。

